

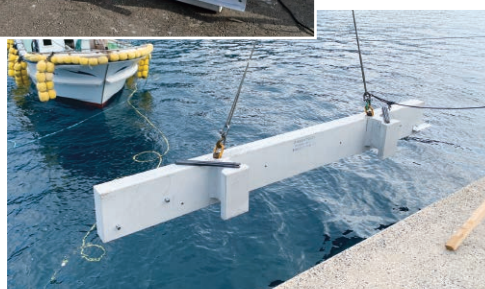
残置型枠ブロックY

現場名：
奈留漁港機能増進工事

(一社)全日本漁港建設協会(漁港プレキャスト工法研究会)『プレキャストコンクリート製残置型枠工法』準拠製品



施主名:長崎県五島振興局
施工地:長崎県五島市奈留町
製品寸法:5000x1000x500
施工時期:2019.12月



潜水作業の低減による
作業効率の向上、岸壁に
おける閉塞環境下での
作業回避を可能にします。

従来工法の鋼製型枠をプレキャスト
コンクリート製残存型枠に置き換え、
施工効率と作業員安全度の向上に!!



『残置型枠工法』 とは？

コンクリート製の重方式系船岸(岸壁・物揚場)等の既存施設において、施設性能の維持・改善または向上のために実施される水中コンクリートによる「腹付け工」を、より効率的かつ安全に施工する技術です。

残置型枠ブロックY のメリット

1 日当り施工量の増加

1日8枚程度施工可能、工期短縮

2 作業工程の合理化

型枠整備が不要な為、整備スペース・型枠の撤去作業が不要

3 作業安全度の向上

潜水士が型枠上部の開放空間のみでの作業

4 経済性の向上

設計腹付け幅1.0m未満でも施工可能で生コン量が低減。1段ごとの施工の為、重機規格の縮小

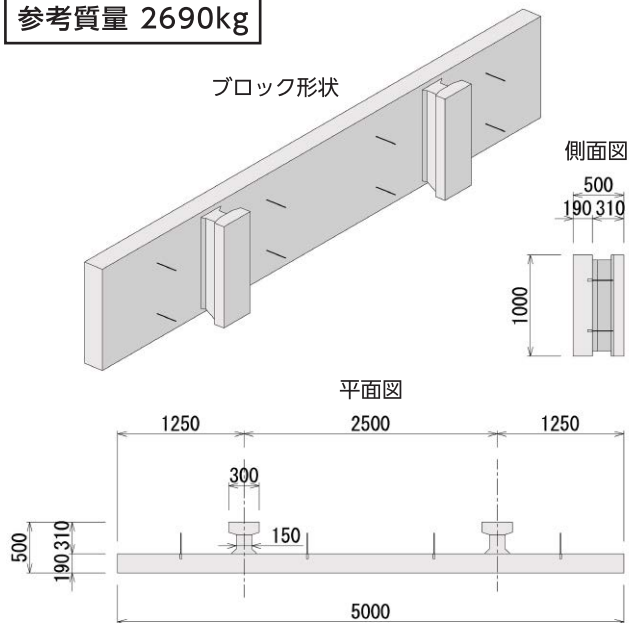
5 利用の合理化

泊地面積の低減 係留等の施設共用制限の期間短縮

残置型枠ブロックY

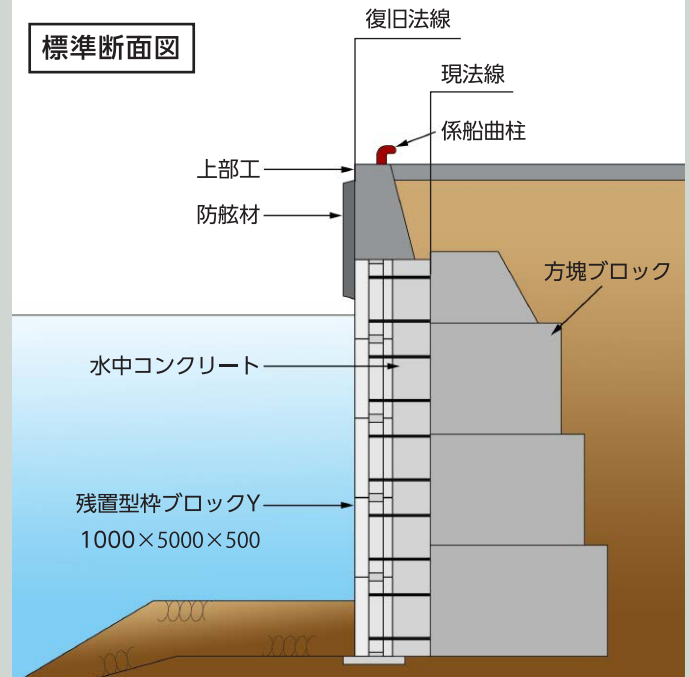
形状寸法

参考質量 2690kg



参考施工図

標準断面図



現場担当者から一言

長崎営業所 担当者

奈留島の美しい景観の中で、
製品開発後初の実績となりました。
現場では水中ドローンで施工状況を確認
するなど、貴重な体験をさせて頂きました。

問い合わせ先

株式会社 

福岡市早良区東入部5-15-7

TEL 092-872-3331

FAX 092-872-3332

<https://www.yamau.co.jp/>

